

日本内部監査協会発行資料の新旧対照表

当協会発行の下記資料に翻訳の変更がありましたので、下記の通りお知らせいたします。

資料名	該当頁数	該当箇所	旧	新
内部監査人協会（IIA） 『グローバル内部監査基準™ ー2024年版ー』 （初版第1刷・第2刷）	34頁	上から5～6行目	計画とスケジュールを策定することは、優れた実務である。	計画とスケジュールを策定すべきである。
	40頁	箇条書き、 下から2つ目	・目標、業務又は監査資源に	・目標、業務又は資源に
	66頁	上から10行目	法令や規則を正式な規程に代えてもよい。	法令や規則を正式な規程に代わるものとしてもよい。
	86頁	箇条書き、 上から2つ目	・負託事項又は内部監査基本規程に影響を及ぼす可能性のある変更	・負託事項又は内部監査基本規程に影響を及ぼす変更や変化
	104頁	箇条書き、 上から7つ目	活動及びコミュニケーションを連携すること	活動及びコミュニケーションを調整すること
	115頁	下から17行目	内部監査の計画案には、通常、次のものを含めるべきである。	内部監査の計画案には、次のものを含めるべきである。
	124頁	「要求事項」 上から2～3行目	内部監査人を採用、育成、保持するための手法を確立しなければならない。	内部監査人を採用、育成、保持するための方法を確立しなければならない。
		下から2行目	内部監査部門への人員配置の構造と手法は、	内部監査部門への人員配置の構造と方法は、
	127頁	上から17行目	取締役会及び最高経営者に助言すべきである。	取締役会及び最高経営者に報告すべきである。
	145頁	下から11行目	超えるレベルのリスクを受け入れたかどうかの判断に資する。	超えるレベルのリスクを受け入れたかどうかの決定に資する。
	154頁	下から9行目	パフォーマンス目標の設定は、内部監査基準の中で明確にされている	パフォーマンス目標の設定は、以下の3項目の中で明確にされている
	156頁	下から4行目	・追跡されたパフォーマンス目標に対応するパフォーマンス指標、及びそれらの指標に関する目標	・追跡対象となっているパフォーマンス目標に対応するパフォーマンス指標、及びそれぞれの指標に対して設定された目標値
	175頁	上から1行目	内部監査人は、計画策定中に内部監査部門長と相談すべきである。	内部監査人は、計画策定中に個々の内部監査業務の監督者と相談すべきである。
	176頁	箇条書き、 下から3つ目	・インタビュー、議論又はサーベイを通じて確認すること	・インタビュー、議論又はサーベイを通じて照会すること
		下から1行目	レビュー対象活動の経営管理者からの意見を	レビュー対象活動の経営管理者からの情報を
	177頁	上から12～13行目	（すなわち、予防的、発見的、指導的、又は是正的）	（すなわち、予防的、発見的、指示的、又は是正的）
	179頁	下から2行目	・監査資源の有効かつ効率的な活用	・資源の有効かつ効率的な活用
	193頁	上から13行目	分析によって、評価規準と状況との間で意味のある比較を行うべきである。	その分析は、評価規準と状況との間の意味のある比較を導き出すべきである。
	199頁	上から3～4行目	複数の改善のための提言又は改善措置の計画がある場合もある。	複数の改善のための提言又は改善措置がある場合がある。
	206頁	下から9行目	その改善措置を認めなければならない。	その改善措置を反映しなければならない。
	207頁	「実施に当たって考慮すべき事項」 以下、上から8～11行目	対象者がレビューの対象となる活動についてどの程度知っているか、発見事項や結論が対象者にどのように影響を与えるか、及び対象者が情報をどのように利用する予定であるかに基づいて、特定の対象者向けに形式、	受け手がレビューの対象となる活動についてどの程度知っているか、発見事項や結論が受け手にどのように影響を与えるか、及び受け手が情報をどのように利用する予定であるかに基づいて、特定の受け手向けに形式、